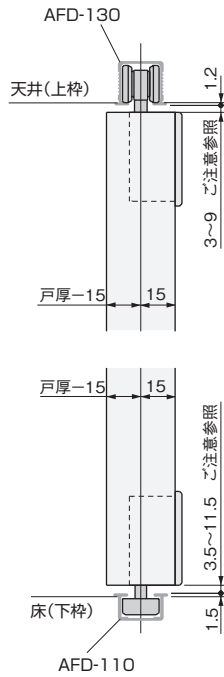
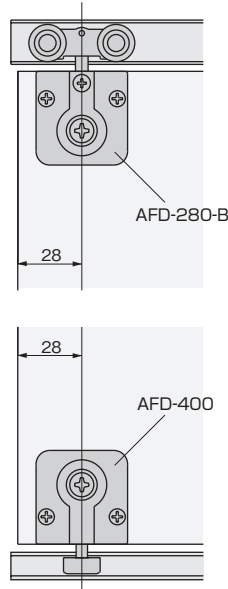


## 設計ガイド

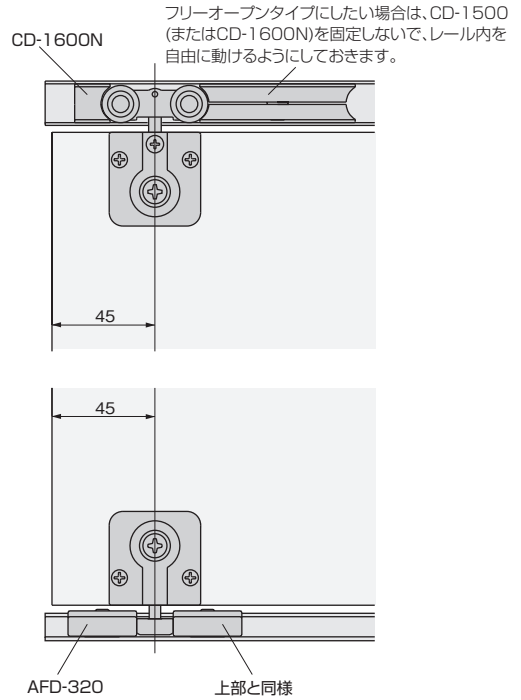
### ■金具の納まり参考図



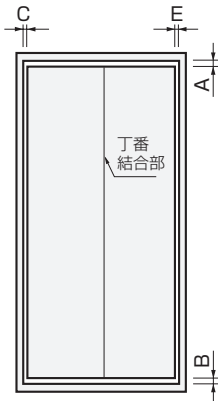
フリーオープンタイプ  
(ストッパーを使用しない場合)



吊元固定タイプ  
(ストッパーを使用する場合)



### ■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



- 上下のすきま(レールと戸の間のすきま)  
A=上レールと戸とのすきま寸法=3~9  
B=下レールと戸とのすきま寸法=3.5~11.5

- 左右のすきま(折戸1組の場合)

C+E(フリーオープンタイプの場合)

使用丁番: HD-38またはHD-50

| 戸厚/戸幅 | 300 | 350 | 400 | 450 |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 24    | 3.6 | 3.2 | 3.0 | 2.7 |
| 27    | 4.2 | 3.7 | 3.4 | 3.1 |
| 30    | 5.4 | 4.7 | 4.1 | 3.6 |
| 33    | 6.3 | 5.4 | 4.7 | 4.2 |
| 35    | 6.9 | 5.9 | 5.2 | 4.6 |
| 40    | 8.4 | 7.2 | 6.4 | 5.6 |

\*丁番結合部のすきまは0mmの設定で大丈夫です。

\*以上のすきまは「フリーオープンタイプ:上下の車の軸位置=戸端から28mm」、  
「吊元固定タイプ:上下の車の軸位置=戸端から45mm」として算出しています。

C+E(吊元固定タイプの場合)

使用丁番: HD-38またはHD-50

| 戸厚/戸幅 | 300  | 350  | 400  | 450 |
|-------|------|------|------|-----|
| 24    | 4.1  | 3.6  | 3.3  | 3.0 |
| 27    | 5.1  | 4.6  | 4.2  | 3.9 |
| 30    | 6.3  | 5.8  | 5.3  | 5.0 |
| 33    | 7.7  | 7.1  | 6.6  | 6.2 |
| 35    | 8.8  | 8.1  | 7.6  | 7.2 |
| 40    | 11.7 | 10.9 | 10.3 | 9.8 |

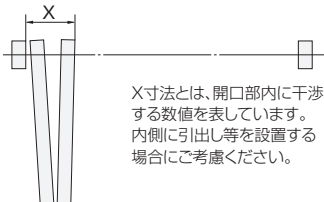
CまたはEを吊元固定タイプにした場合の吊元側すきま寸法

| 戸厚 | C(またはE) |
|----|---------|
| 24 | 0.9     |
| 27 | 1.6     |
| 30 | 2.4     |
| 33 | 3.5     |
| 35 | 4.2     |
| 40 | 6.5     |

#### ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どちらを足した寸法(=6.5mm)、あるいは最大値どちらを足した寸法(=20.5mm)に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。  
上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法  
6.5mm<上下のすきま<20.5mm  
すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ余裕のある寸法を設定してください。

### ■戸を開けた時のX寸法



X寸法とは、開口部に干渉する数値を表しています。内側に引出し等を設置する場合にご考慮ください。

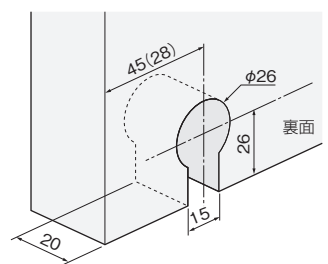
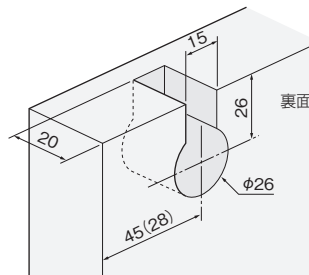
- ストッパーを使用しないフリーオープンの場合  
戸厚26~38mmの場合の X=戸厚+60mm  
戸厚39~40mmの場合の X=戸厚×2+21mm
- CD-1500(安定走行用ストッパー)使用フリーオープンタイプの場合の X=戸厚+120mm
- CD-1600N、AFD-320(ストッパー)使用吊元固定タイプの場合の X=戸厚+吊元側すきま寸法+93mm

\*上記計算式は「使用丁番HD-38-HD-50」、「フリーオープンタイプ:上下の車の軸位置=戸端から28mm」、「吊元固定タイプ:上下の車の軸位置=戸端から45mm」として算出しています。

### ■戸の加工寸法参考図

上部吊り車(AFD-280-B)の取付け加工寸法

下部ガイド(AFD-400)の取付け加工寸法



\* ( ) 内寸法はストッパーを使用しない場合

\* ( ) 内寸法はストッパーを使用しない場合